

2024年1月～3月

暗唱聖句 第一期 「詩 編」

口 語 訳

第七 課 二月一七日 主よ、わたしはもろもろの民の中であなたに感謝し、もろもろの国の中であなたをほめたたえます。あなたのいっくしみは大きく、天にまで及び、あなたのまことは雲にまで及びます。 詩篇 五七ノ九、一〇 口語訳	第六 課 二月一〇日 主は言われる、「貧しい者がかすめられ、乏しい者が嘆くゆえに、わたしはいま立ちあがって、彼らをその慕い求める安全な所に置こう」と。 詩篇 一二ノ五 口語訳	第五 課 二月三日 われらは外国にあつて、どうして主の歌をうたえようか。 詩篇 一三七ノ四 口語訳	第四 課 一月二七日 正しい者が助けを叫び求めるとき、主は聞いて、彼らをそのすべての悩みから助け出される。 詩篇 三四ノ一七 口語訳	第三 課 一月二〇日 主は王となり、威光の衣をまとわれます。主は衣をまとい、力をもって帯とされまします。まことに、世界は堅く立つて、動かされることはありません。 詩篇 九三ノ一 口語訳	第二 課 一月一三日 また、イエスはある所で祈っておられたが、それが終わったとき、弟子のひとりと言った、「主よ、ヨハネがその弟子たちに教えたように、わたしたちにも祈ることを教えてください」。 ルカ 一一ノ一 口語訳	第一 課 一月六日 それから彼らに対して言われた、「わたしが以前あなたがたと一緒にいた時分に話して聞かせた言葉は、こうであった。すなわち、モーセの律法と預言書と詩篇とに、わたしについて書いてあることは、必ずことごとく成就する」。そこでイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心を開いて言われた。 ルカ 二四ノ四四、四六 口語訳
	第一三 課 三月三〇日 主を待ち望め、強く、かつ雄々しくあれ。主を待ち望め。 詩篇 二七ノ一四 口語訳	第一二 課 三月二三日 わたしは生きるかぎり、主にむかって歌い、ながらえる間はわが神をほめ歌おう。 詩篇 一〇四ノ三三 口語訳	第一一 課 三月一六日 わが魂は絶えいるばかりに主の大庭を慕い、わが心とわが身は生ける神にむかって喜び歌います。 詩篇 八四ノ二 口語訳	第一〇 課 三月九日 これはわれらがさきに聞いて知ったこと、またわれらの先祖たちが／われらに語り伝えたことである。われらはこれを子孫に隠さず、主の光栄あるみわざと、その力と、主のなされたくすしみわざとを／きたるべき代に告げるであらう。 詩篇 七八ノ三、四 口語訳	第九 課 三月二日 家造りらの捨てた石は／隅のかしら石となった。これは主のなされた事で／われらの目には驚くべき事である。 詩篇 一一八ノ二二、二三 口語訳	第八 課 二月二四日 われらにおのが日を数えることを教えて、知恵の心を得させてください。 詩篇 九〇ノ一二 口語訳

「SDA教団伝道局ホームページ(安息日学校部)」 『 <http://adventist.jp/evangelism/ss> 』

⇒ 聖書研究ガイド ⇒暗唱聖句表から 口語訳／新共同訳をダウンロード